

4 その他の取り組み

(1) 「パーク＆ライド駐車場」の運営など

ア 目的

- ・ 公共交通の利用促進と愛知万博の理念である「環境」活動の推進を図る観点から、リニモへの通勤・通学転換対策を実施することによりリニモ沿線の公共交通機関の利用を促進する。

イ 実施内容

①パーク＆ライド駐車場の運営

- ・ 愛・地球博記念公園駅北側：246 台分（契約者数 274 名、平成 26 年 7 月末実績）

②リニモ沿線レンタサイクル

- ・ 通勤・通学者及び沿線観光・レジャー目的でのリニモ利用者を対象に自転車を無料貸し出し（合計 70 台）。

※ 杵ヶ池公園駅近く自転車ジョイ長久手店にて貸し出し。平成 26 年度（7 月末実績）の通勤・通学利用は、平均貸出台数 64.1 台／日、最大貸出台数は 69 台／日（5 月）。また、観光・レジャー利用は、4 月～7 月までで延べ 23 台の貸出実績。

ウ 今後の予定

- ・ 利用拡大に向け、引き続き啓発活動などを行う。

(2) リニモ沿線地域における渋滞問題への対応

ア 概要

- ・ リニモ沿線地域においては、これまでもモリコロパークでの大イベント開催時などに周辺道路が渋滞し問題となっているが、今後、全国都市緑化あいちフェアの開催や大規模商業事業者の出店が予定され、さらなる交通渋滞の発生が懸念される。
- ・ そこで、関係機関が一体となってリニモ沿線地域の渋滞問題に対処するため、平成 26 年 1 月、県建設部門を含めた関係者間で、リニモ沿線地域の渋滞対策を検討するワーキンググループを開催し、情報の共有及び対応策の検討を開始した。

（※ワーキンググループ事務局：県地域政策課）

イ 今後の取り組み予定

- ・ 関係機関で実現可能な対応策をまとめ、実施に向けた調整を行う。

(3) 第32回全国都市緑化あいちフェア

ア 概要

- ・ 「全国都市緑化フェア」は国・地方公共団体・民間の協力による都市緑化を全国的に推進し、緑豊かな潤いのある都市づくりを目的として、昭和 58 年度から全国各地で毎年開催している。
- ・ 第 32 回は「全国都市緑化あいちフェア」として、平成 27 年 9 月 12 日から同年 11 月 8 日まで、愛・地球博記念公園をメイン会場として開催することが決定。期間中、サテライト会場を含め約 100 万人の来場を見込んでいる。

イ 今後の取り組み予定

- ・ メイン会場となる愛・地球博記念公園のフェア展示会場の整備や、臨時駐車場などの整備を行う。
- ・ あいちフェア開催時の催事・展示計画について関係機関との調整や、あいちフェアの広報宣伝などを行う。
- ・ 来場者による道路交通渋滞を回避するため、リニモ利用促進策について関係機関との調整を行う。

ウ 会場計画図

